

第 13 回 全国路面電車サミット 2018 松山・実施報告

1. 開催予定日時

2018 年 1 月 13 日（土） 全国路面電車サミット懇親会 メルパルク松山
2018 年 1 月 14 日（日） 全国路面電車サミット本会議 松山市立子規記念博物館
（同時期の 2018 年 1 月 12 日（金）～13 日 LRT 都市サミット松山 2017 開催）

2. 主催、共催、後援

- ・主催：全国路面電車サミット 2018 松山実行委員会
- ・共催：全国路面電車愛好支援団体協議会・全国路面軌道連絡協議会
- ・後援：国土交通省・松山市・伊予鉄道株式会社
- ・協力：新交通システム推進議員連盟（LRT 推進議連・国会超党派）

3. テーマ 低床電車と電停改良、街づくりへの課題

- ・路面電車から LRT への流れは今や世界に波及し、LRT 新設都市は 172 都市（2017 年 7 月 14 日・服部重敬調べ）となっています。LRT への流れを加速させたのは全ての人に使いやすい超低床電車の普及でした。しかし日本では 1997 年の熊本での導入以来 20 年が経過しても、全国 698 輛中 112 輛（2017 年 7 月 14 日ラクダ調べ）にとどまっています。また 2002 年の岡山での MOMO 導入時の電停に関する道路改造令変更にもかかわらず、電停のバリアフリー化は遅れています。

宇都宮で新規 LRT 計画が進む中、実質的に LRT とも呼べるべきシステムの整った松山に集い、日本の路面電車から LRT への展開に何が必要なのか論議しましょう。

4. 実行委員会等

実行委員長 安孫子 尚正（ノリコミ※旧バスマップサミット in 松山実行委員会）
副実行委員長 岡 将男（公共の交通ラクダ会長、全国路面電車ネットワーク運営委員長）
幹事 小田部 明人（全国路面電車ネットワーク事務局長）
幹事 堀脇 正信（公共の交通ラクダ理事）
幹事 宗田 繁（公共の交通ラクダ理事）

■幹事団体

特定非営利活動法人公共の交通ラクダ
〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F、TEL. FAX 086-232-5502
携帯 090-3743-4778（岡）、メール okj165@poppy.ocn.ne.jp（岡）

5. スケジュール

※ 第 6 回 LRT 都市サミット松山 2017

1 月 12 日（金）14:30～17:35 LRT 都市サミット 会議（子規記念博物館）

14:50 LRT に関する事例・制度紹介 国交省

15:45 首長会議 11 都市代表（札幌・富山・福井・豊橋・岡山・広島・松山・高知・長崎・熊本・鹿児島）
コーディネーター・愛媛大学松村教授

17:15 サミット宣言

1 月 13 日（土）10:00～11:50 LRT 都市サミット 会議（子規記念博物館）

10:00 松山の鉄道歴史 松山市・伊予鉄

11:00 記念講演 旅鉄・六角精児「じゃあ、朝から乗りにいこうか」

第13回 全国路面電車サミット 2018 松山

1月13日(土) 14時 伊予鉄道古町車庫見学58人



1月13日(土) 全国路面電車サミット懇親会 (メルパルク松山) 参加103名 会費 5000円

- 18:30 開会のあいさつ 実行委員長 安孫子 尚正
 来賓あいさつ 国会新交通システム推進議員連盟会長 逢沢 一郎 (代読)
 国土交通省都市局街路交通施設課課長 渡邊 浩司
 乾杯の音頭 全国路面軌道連絡協議会・広島電鉄電車事業本部長 平町 隆典
- 18:45 歓談
- 19:20 全国各団体紹介・全団体登壇
- 第一回 札幌市電の会+札幌 LRT の会
 第二回 路面電車を考える会(広島)+広島電鉄
 第三回 NPO 法人公共の交通ラクダ(岡山)+岡山電気軌道
 第四回 とよはし市電を愛する会+豊橋鉄道
 第五回 熊本 NPO 法人くまもと LRT 市民研究会
 第六回 函館チンチン電車を走らせよう会
 第七回 高知の電車とまちを愛する会
 第八回 長崎路面電車の会
 第九回 NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)
 第十回 路面電車と都市の未来を考える会
 高岡(RACDA 高岡)+万葉線を愛する会
 富山ライトレール
- 第十一回 堺チン電の会+NPO・RACDA 大阪・堺
 NPO・KOALA+大阪 LRT の会
- 第十二回 鹿児島大会
 日本路面電車同好会、全国路面電車ネットワーク
 NPO 法人全国鉄道利用者会議
 NPO 法人・横浜に LRT を走らせる会
 世田谷交通研究会 池袋、東京
 日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会
 雷都レールとちぎ+宇都宮ライトレール+宇都宮市+芳賀町
 神戸・関西の皆さん
- 最後に、伊予鉄道と地元の皆様
- 20:30 閉会挨拶 副実行委員長 岡将男
 21:00 二次会・大街道電停周辺・カラフル



- 9:30 開催あいさつ 実行委員長 安孫子 尚正
 9:33 来賓挨拶 国土交通省都市局街路交通施設課長 渡邊 浩司
 松山市挨拶 松山市都市・交通計画課長 石井朋紀
 事業者代表挨拶 伊予鉄道(株)常務取締役 中尾 均



9:45 路面電車ネットワーク、愛好支援団体それぞれの近況報告 各団体2分、事業者1分

- 01 日本路面電車同好会
- 02 全国路面電車ネットワーク
- 03 NPO 法人全国鉄道利用者会議
- 04 札幌市電の会、札幌 LRT の会
- 05 函館チンチン電車を走らせよう会
- 06 世田谷交通研究会
- 07 池袋の路面電車とまちづくりの会
- 08 NPO 法人・横浜に LRT を走らせる会
- 09 雷都レールとちぎ
 +宇都宮ライトレール+宇都宮市+芳賀町(吉田副市長)
- 10 路面電車と都市の未来を考える会・高岡(RACDA 高岡)
 万葉線を愛する会
- 11 富山ライトレール
- 12 NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)
- 13 とよはし市電を愛する会、豊橋鉄道
- 14 NPO 法人 KOALA
- 15 未来へつなごう!堺チン電の会
 NPO 法人 RACDA 大阪・堺
 大阪 LRT の会(渡海さん・車椅子参加)
- 16 日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会
- 17 NPO 法人公共の交通ラクダ(岡山)、岡山電気軌道
- 18 路面電車を考える会(広島)、広島電鉄



- 19 高知の電車とまちを愛する会
- 20 NPO 法人くまもとLRT 市民研究会
- 21 長崎路面電車の会
- 10:45 休憩、座席設定の後

10:50 第二部 路面電車と松山の交通まちづくり

司会 安孫子尚正

第①幕 松山市の取り組み 講演 松山市都市・交通計画課 課長 石井朋紀

11:20 第②-1 幕 鼎談（事業者と市民）

登壇 伊予鉄道(株) 鉄道課 課長 河野 智臣

登壇 松山アーバンデザインセンター 柳原 卓

愛媛大学 川崎 一步



12:20 第②-2 幕 40分 全国の各団体とのセッション、**低床電車と電停改良の実態**

低床電車電停改良報告 全国路面電車ネットワーク

岡 将男

各地市民団体でできる限り現地に赴いて、電停のバリアフリー度を見ました

この調査は市民団体が実情を知るために行った予備調査にあたります

福井の電停改良報告 ROBA 事務局長

清水 省吾

日本でどうしてLRTができないか 一般社団地域公共交通総合研究所研究員

服部 重敬

交通政策基本法、その後の財源確保に向けて AREEV

竹内 佑一



清水省吾
パワポより→



会場を含めての議論

電停調査報告→

13:10 サミット宣言

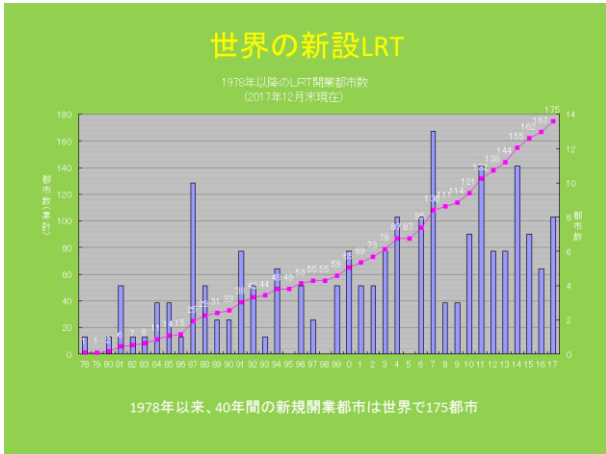
実行委員長 安孫子 尚正

閉会のあいさつ 副実行委員長

岡 将男

電停調査の結果・暫定

- 全国18事業者 1120電停
- 車椅子かろうじて使用可能 751 67%
- 屋根整備率 911 81%
- ベンチ整備率 574 51%
- 全電車 701輛
- 低床電車 115輛
- 高床完全対応(都電・世田谷) 46輛 23%



世界の 신설LRT175都市 (2017年末) 服部重敬調べ

写真 札幌・早川淳一 伊予鉄道にて

路面電車の重要性共有 松山 全国サミットに130人

環境に優しい路面電車
の存続などを旨とする
「第13回全国路面電車
サミット2018松山」



まちづくりにおける
路面電車の重要性な
どが語られた全国路
面電車サミット

山(実行委員会主催)が14日、松山市道後公園の子規記念博物館であった。全国の愛好団体関係者ら約130人が「幅広い財源確保に向けた国民合意づくり」に全国で取り組むなどとする大会宣言を採択した。サミットは1993

年から路面電車の走る各都市で不定期に開かれ、松山市は初開催。意見交換会で伊予鉄道鉄道課の担当者は「事業者はいろいろな対策で運賃が上がらないようにしている」と理解を求めた。

松山のまちづくりなどを考える「松山アーバンデザインセンター」の柳原卓さんは「路面電車は街の顔。(市民は)あつたらよいではなく、高齢化を迎える中で絶対必要なもの」という意識が大切だ」と話した。

(桑原大輔)

次世代型路面電車(LRT)の導入促進についても熱心な議論が交わされた。